

# 政策評価体系の見直しについて

- 第6期科学技術・イノベーション基本計画（計画期間:令和3年4月より5年間）に掲げられた諸課題に対応するため、文部科学省政策評価基本計画において定められる「文部科学省の使命と政策目標」（以下「政策評価体系」という。）及び予算書・決算書の「項」・「事項」の見直しを行うもの。
- 見直しに当たっては、第6期計画の体系と政策評価体系を整合させることで効果的なフォローアップの実施が可能となるようにする。
- 施策目標下の各達成目標・測定指標についても、とりまとめ課において第6期計画の目標・指標等と可能な限り整合を取ることとする。

## 【旧体系】

### 政策目標 7 イノベーション創出に向けたシステム改革

- 施策目標 7-1 産学官における人材・知・資金の好循環システムの構築
- 施策目標 7-2 科学技術の国際活動の戦略的推進
- 施策目標 7-3 科学技術イノベーションの創出機能と社会との関係の強化

### 政策目標 8 科学技術イノベーションの基盤的な力の強化

- 施策目標 8-1 科技イノベーションを担う人材力の強化
- 施策目標 8-2 イノベーションの源泉としての学術研究と基礎研究の推進
- 施策目標 8-3 研究開発活動を支える研究基盤の戦略的強化

### 政策目標 9 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応

#### 施策目標 9-1 未来社会を見据えた先端基盤技術の強化

- 目標 1: 超スマート社会に必要な基盤技術（情報通信関係）
- 目標 2: ナノテクノロジー・材料科学技術分野の強化
- 目標 3: 量子科学技術
- 目標 4: 数学
- 目標 5: ムーンショット

#### 施策目標 9-2 環境・エネルギーに関する課題への対応

#### 施策目標 9-3 健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応

#### 施策目標 9-4 安全・安心の確保に関する課題への対応

#### 施策目標 9-5 国家戦略上重要な基幹技術の推進

- 目標 1: 海洋科学技術
- 目標 2~7: 宇宙・航空関係
- 目標 8、9: 原子力関係

## 【新体系】

### 政策目標 7 Society 5.0の実現に向けた科学技術・イノベーション政策

- 施策目標 7-1 価値共創型の新たな産業を創出する基盤となるイノベーション・エコシステムの形成
- 施策目標 7-2 様々な社会課題を解決するための総合知の活用
- 施策目標 7-3 科学技術の国際活動の戦略的推進(変更なし)

### 政策目標 8 知のフロンティアを開拓し価値創造の源泉となる研究力の強化

- 施策目標 8-1 科学技術・イノベーションを担う人材力の強化  
※科学技術とイノベーションの間に「~~イ~~」を挿入
- 施策目標 8-2 基礎研究・学術研究の振興
- 施策目標 8-3 オープンサイエンスとデータ駆動型研究等の推進
- 施策目標 8-4 **（新設）世界レベルの研究基盤を構築するための仕組みの実現**

### 政策目標 9 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応（情報通信関係以外は全体的に変更しない）

#### 施策目標 9-1 未来社会を見据えた先端基盤技術の強化

- ~~目標 1: 超スマート社会に必要な基盤技術（情報通信関係）~~
- 目標 1: ナノテクノロジー・材料科学技術分野の強化
- 目標 2: 量子科学技術
- 目標 3: 数学
- 目標 4: ムーンショット

#### 施策目標 9-2 環境・エネルギーに関する課題への対応

#### 施策目標 9-3 健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応

#### 施策目標 9-4 安全・安心の確保に関する課題への対応

#### 施策目標 9-5 国家戦略上重要な基幹技術の推進

- 目標 1: 海洋科学技術
- 目標 2~7: 宇宙・航空関係
- 目標 8、9: 原子力関係

## 【第6期計画】

### 第2章 Society 5.0の実現に向けた科学技術・イノベーション政策

- 国民の安全と安心を確保する持続可能で強靱な社会への変革
  - サイバー空間とフィジカル空間の融合による新たな価値の創出
  - 地球規模課題の克服に向けた社会変革と非連続なイノベーションの推進
  - レジリエントで安全・安心な社会の構築
  - 価値共創型の新たな産業を創出する基盤となるイノベーション・エコシステムの形成
  - 次世代に引き継ぐ基盤となる都市と地域づくり（スマートシティの展開）
  - 様々な社会課題を解決するための研究開発・社会実装の推進と総合知の活用
    - 総合知を活用した未来社会像とエビデンスに基づく国家戦略の策定・推進
    - 社会課題解決のためのミッションオリエンテッド型の研究開発の推進
    - 社会課題解決のための先進的な科学技術の社会実装
    - 知的財産・標準の国際的・戦略的な活用による社会課題の解決・国際市場の獲得等の推進
    - 科学技術外交の戦略的な推進

### 2. 知のフロンティアを開拓し価値創造の源泉となる研究力の強化

- 多様で卓越した研究を生み出す環境の再構築
  - 博士後期課程学生の処遇向上とキャリアパスの拡大
  - 大学等において若手研究者が活躍できる環境の整備
  - 女性研究者の活躍促進
  - 基礎研究・学術研究の振興
  - 国際共同研究・国際頭脳循環の推進
  - 研究時間の確保
  - 人文・社会科学の振興と総合知の創出
- 新たな研究システムの構築（オープンサイエンスとデータ駆動型研究等の推進）
  - 信頼性のある研究データの適切な管理・利活用促進のための環境整備
  - 研究DXを支えるインフラ整備と高付加価値な研究の加速
  - 研究DXが開拓する新しい研究コミュニティ・環境の醸成
- 大学改革の促進と戦略的経営に向けた機能拡張
- 一人ひとりの多様な幸せと課題への挑戦を実現する教育・人材育成

### 第3章 科学技術・イノベーション政策の推進体制の強化

- 官民連携による分野別戦略の推進
  - AI技術
  - バイオテクノロジー
  - 量子技術
  - マテリアル
  - 健康・医療
  - 宇宙
  - 海洋
  - 食料・農林水産業